

ブラジル –利上げ終了を示唆–

<9会合連続利上げ、金利11%>

ブラジル中央銀行（以下、BCB）は4月2日（現地時間）の金融政策委員会において、政策金利を0.25%引き上げ11%とすることを全会一致で決定しました。

前回会合から利上げ幅が0.25%に縮小され、今回にも金融引き締めを終了することが示唆されていましたが、3月後半に発表されたインフレーションレポートでインフレ見通しが引き上げられたため、市場では利上げサイクルが継続するとの見方が広がっていました。

しかし、今回の声明文では、「2013年4月から始まった金融政策の調整を継続」との文言が削除され、「次回会合までマクロ経済見通しの進展を観察し、金融政策の次のステップを明らかにする」としており、インフレ動向を警戒しながらも、次回会合での利上げ終了（金利据え置き）の可能性を示唆しました。

<インフレ見通しは引き上げ>

ブラジルのインフレ率は、巨額の政府支出やレアル安から高止まりとなり、BCBは昨年4月以降、合計375bpの利上げを行ってきました。

2月のブラジルのインフレ率IPCAは前年比+5.68%（1月：同+5.59%）と上昇しました。BCBは2014年のインフレ見通しを、前回12月末の5%台後半から6%台前半へ大幅に引き上げており、インフレ懸念は高まっています。

一方で景気の回復力は弱く低成長が続いています。構造的な改革は進展しておらず、成長率の抜本的な回復は当面難しいと見られます。

BCBはインフレと景気のバランスを取りながらの難しい舵取りを強いられています。

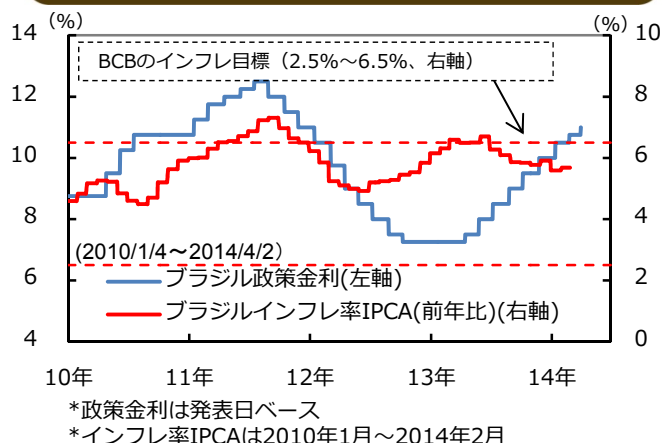
<高い金利水準と豊富な外貨準備が下支え>

レアルは、2月以降総じて上昇基調を維持し、3月24日には格付会社S&Pが1段階格下げを発表しましたが堅調に推移していました。

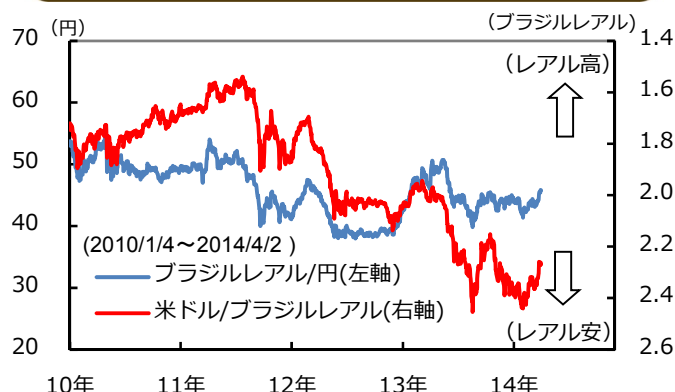
4月2日の海外終値は、1米ドル=2.27レアル、1レアル=45.77円となっています。

利上げが終了する可能性はあるものの、既に金利は高水準にあることに加え、豊富な外貨準備など、通貨安に対する耐性および強力な対策が評価されていることはレアルを下支えすると考えます。

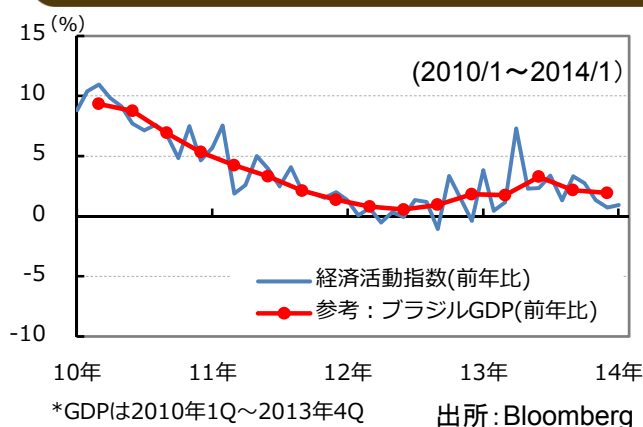
<インフレ指標と政策金利の推移>



<ブラジルレアル為替の推移>



<ブラジル経済活動指数の推移>



■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号

加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.24200%（但し、最低2,700円）の委託手数料(税込)が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会